

令和3年度 事業総括

1. 主催事業の運営について

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から藤井杯・高野杯は中止となったが、他の主催大会は関係各位のご協力により開催することができた。

2. D-fund について

新型コロナウイルス感染症の影響で、全ての事業を計画通りに実施することはできなかったが、各項目については適切に執行することができた。

3. 競技力について

8月に本県で開催された東北ミニ国体では、成年女子が優勝、成年男子が2位入賞となり、三重国体への出場権を獲得した。また、東日本(Bブロック)リーグで全勝優勝、皇后杯で9位の山形銀行ライヤーズや東北社会人選手権大会で優勝した山形ベスラベナの活躍には敬意を表したい。一方、残念ながらその他のカテゴリーでは、東北・全国大会でめざましい活躍は見られなかった。次年度は奮起して、大きく飛躍していただきたい。